



# 災害ボランティアだより



社会福祉法人杉戸町社会福祉協議会・ボランティアセンターHP  
<https://sugito-shakyou.jp/> (杉戸社協と検索！)

## 『災害ボランティア講習会』を開催します

～災害時、杉戸町を取り巻く状況について学ぶ～

災害が頻発している昨今、ニュースの中の出来事は他人事ではありません。  
 杉戸町が被災したら、周囲にはどんな支援があるのでしょうか。  
 過去の災害を教訓にどんな仕組みが作り上げられているのか、  
 また、災害時には支援者のみならず、被災者となる地域住民に  
 どんな対応が求められているのかを学びます。



昨年度の講習会の様子

ぜひこの機会にご参加ください。

日時 令和7年1月22日(水)  
 13:30～15:00

場所 彩の国いきいきセンター  
 すぎとピア2階ホール

定員 50人(定員達し次第、受付締め切り)

内容 講話：「災害ボランティアセンターを  
 取り巻く支援について(仮称)」

講師：埼玉県社会福祉協議会より講師を  
 招く予定です。

**お問合せ・お申込先**

杉戸町社会福祉協議会  
 TEL：32-7402  
 FAX：36-1687  
 E-mail：sugitoshakyou@saitama.email.ne.jp

上記のQRコードを読み込み、ホームページからメールでのお申し込みも可能です。  
 ※メールでのお申し込みの際には本会より参加承認メールをお送りします。(申し込み後、2営業日以内に返信メールが届かない場合はお手数ですが、お電話にてお問い合わせください。)

## 『災害ボランティア登録者』募集中！

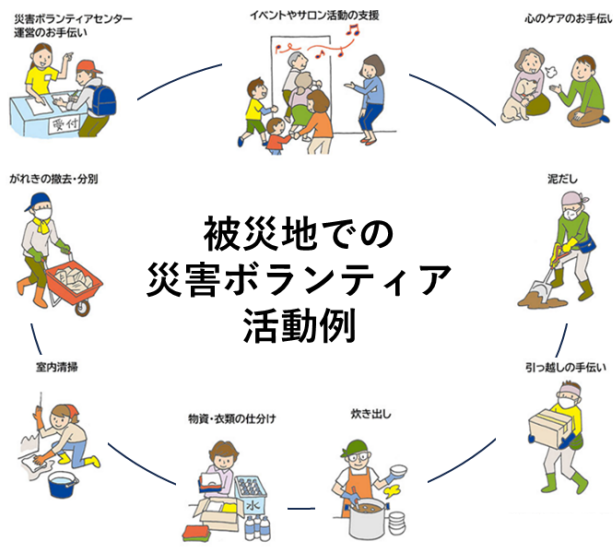
日本国内では毎年のように自然災害が発生しています。  
 このような時、被災地の復旧・復興に欠かせない存在となっているのが「災害ボランティア」です。  
 本会では、災害発生時の復旧復興支援を行う「災害ボランティア」登録制度を設け、杉戸町が被災した際に備えています。

登録要件：災害ボランティアとして活動する意欲のある  
 15歳以上のかたもしくは団体

活動内容：杉戸町内が大規模な災害による被災を受けた際に災害ボランティアとして活動をお願いします。

※自身が活動可能な状態である場合でOK

登録期間：登録日から3年を経過した日の属する年度末まで



### これで完璧

帽子orヘルメット  
 ゴーグル(コンタクト着用者は必須)  
 防塵マスク  
 長袖  
 厚手長めのゴム手袋  
 水筒  
 長ズボン  
 長靴

廃棄するものでも、家族にとっては大切な思い出のつまった物ばかりです。取り扱いには十分配慮しましょう。

被災された方の気持ちやペースにあわせよう/お話をたっぷり聞こう/真剣さと笑顔を繰り返して/帰分と休憩はしっかりとろう

### 道具用途一覧

丸(大・小) 土壁剥し・家具の解体  
 床板はがし・側溝の蓋開け  
 テコわり  
 かけや 土壁剥し

角スコップ 床下の泥出し  
 道路や側溝などの平たい所

のこぎり 流木などの切断  
 フロアリングの床板はがし  
 ※型枠用が木目用が便利

デッキブラシ・たわし 床板・道路・壁掃除

水切り ※雑巾より便利

モップ 水切り・拭き掃除

土のう袋 泥・細かいれき・廃棄物を入れる  
 ※腰を痛めるので6-7割以上は入れない  
 ※水は時間がたてば抜けるので気にならない  
 ※平に積み重ねると崩れにくく、キレイ  
 ※泥が流れ出さないようしっぽりかぶる

ほうき 掃き掃除  
 ※室内用と屋外用と分けて使う

雑巾・タオル 拭き掃除  
 ※普通タイプがなにかと便利。  
 大きいのが使いやすい

スポンジ・歯ブラシ 細かいところの掃除  
 ※左専用スポンジは泥水などの給水に便利

ちりとり 水切りわり  
 狭いところの泥だし  
 ※割れにくい金属製がオススメ

左専用フネ 備材・長靴の洗浄  
 ※資材担当で活躍

高圧洗浄機 高いところの洗浄  
 道具の掃除  
 ※レンタルあり

チェーンソー 流木・倒壊家の処理  
 ※使い慣れている人のみ

ブルーシート 家財などの下に敷く  
 資材の保管・屋根補修

パワーショベル 荷物運搬・れき除去  
 泥だしなど  
 ※レンタルあり・免許必須/ワットワイス0.1立米が手ごろ

フレコン(トン袋) 大量の泥  
 ※重量での回収が必要

軽トラック 人・物の運搬  
 ※小回りが利いて狭い道でもOK。  
 レンタルあり

安全と衛生 無理せず、ケガなく

粉塵 まれに短時間で病気を起こす恐れあり。  
 →粉塵用のマスクやタオルでカバー

熱中症 大量の汗や通気性の悪い服での作業・睡眠不足・お酒の飲み過ぎに注意!  
 →水分・塩分(水だけじゃダメ)・休憩

破傷風 深い刺しに注意!  
 →ケガをしないように長袖・手袋・長靴・安全靴を装着する

活動後にはうがい・手あらい!  
 目に泥が入ると目薬が効果的

■能登半島地震から1年が経ちますが、まだボランティアの力を必要としている地域があります。なお、現地への電話問合せはお控えいただき、全国社会福祉協議会HPより各市町村での募集状況をご確認いただきますようお願いいたします。杉戸町社協では能登半島地震義援金受付も行なっております。

### 災害ボランティア活動の心得

右の図は災害支援活動を行っているレスキューストックヤードが発行した水害時の参考例「水害ボランティア作業マニュアル」となります。  
 被災地に支援に赴くときや杉戸町で災害が発生し、活動する際の参考にしてください。

以下は災害ボランティア活動をする際の3つの心得です。

- 1. 正しい情報入手**  
 被災地へのボランティアについては、事前の的確な情報入手をしてください。
- 2. 十分な準備**  
 災害によって活動時に必要な服装が違いますので、十分な準備をお願いします。
- 3. ボランティア活動保険**  
 被災地入りする前に、最寄りの社会福祉協議会で加入してください。

全国社会福祉協議会  
 災害ボランティア情報ページ

